

巻 頭 言

会長 中村 弘之

この度、日本小児歯科学会近畿地方会会長を拝命することになりました。会員の皆様、また子ども達の口からの健康作りのために努力する所存でございます。何卒宜しく願い申し上げます。

以前は小児歯科医、小児歯科学会は、子どものムシ歯を治療してくれる歯科医として、そしてその団体として社会的なアイデンティティーがあったと考えられますが、現在は単に疾病予防や治療だけでなく、育児支援、子育て支援のスタンスを持った子どもの口の健康に関する専門家として、何でも気軽に相談できる「かかりつけ医」としての存在が求められていますし、また、我々のこれからの在り方かもしれません。

日本外来小児科学会の中では、「治療以外にも一つの仕事。それはアドボカシー」「めざせ！！こども先進国～保健、医療、福祉、教育が一体となって、アドボカシー Now!」というキャッチフレーズでアクティブに学会を運営されています。アドボカシーとはここでは「子どもの代弁者として我々が子ども達の環境をより良いものにしていくために社会に働きかけること」と考えられます。具体的には、

- 1) 「子育てサークル」のお手伝いをしよう
- 2) 講演会、広報活動、健康相談などに積極的に取り組もう
- 3) 学校・保育園に積極的に出かけて行こう
- 4) 地域の会合に積極的に顔を出そう
- 5) 医師会から依頼される仕事に積極的に参加しよう
- 6) 子どもにとって不都合なことを見つけだし、サポートしよう

と、小児科医の三浦氏は提言されています。

我々小児歯科医のこれからの在り方として、診療室内の活動のみならず社会的に子どもの健康支援活動を行いながら、母親のこころの安定と自信を与えるための育児支援を行い、地域の保健システムの中で子ども達の環境をより良いものにするため、声を大にして発言していくことが必要ではないかと考えます。この地域社会をも含めた健康作りの背景のもとに、子ども達の健全な生活習慣や口腔の健康に対する価値観が培われていき、口腔の健康をしっかりと守ることのできるようセルフケア自立の支援を行っていく事が重要です。

こうした健康教育等の活動を通じて、地域社会のオーラルヘルスプロモーションへと繋がり、そのことにより我々小児歯科医への信頼とニーズが高まっていくことになるのではないのでしょうか。

これからの明るい希望のある小児歯科にするため、会員の皆様の御協力をお願い申し上げます。

第23回日本小児歯科学会近畿地方会大会・総会の御案内

大会会長

大阪大学大学院 歯学研究科 小児歯科学教室

大嶋 隆

第23回目を迎えました本年度の日本小児歯科学会近畿地方会大会を担当させていただくことになりましたことを嬉しく感ずるとともに、身の引き締まる思いであります。昨今、メディアの発達やインターネットの普及に伴い、患者様の望まれる歯科医療にも最新の治療、高度な技術が大きな割合を占めるようになりました。このようなニーズに応えるためには新しい知識に基づいた新しい考え方が重要となります。昨年、文部科学省が選定した「21世紀COEプログラム」の医学系分野拠点に歯学部部門単独の申請では全国で唯一採択されました、当歯学研究科の「フロンティアバイオデンティストリーの創世」のプロジェクトリーダーである米田俊之先生に今回の特別講演をお願いし、骨の科学の最先端について御講演いただく予定です。また、教育講演は大阪府立身体障害者福祉センター附属病院歯科医長の樂木正実先生に障害者歯科におけるコツや注意点についてお話しいただきます。一般講演は口演と展示発表を行いますので、学会員の皆様には多数のご参加をお待ち申し上げます。

会 期：平成16年11月7日（日）

会 場：千里ライフサイエンスセンター

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

TEL 06-6873-2000 FAX 06-6873-2004

特別講演：米田 俊之先生（大阪大学大学院 歯学研究科 生化学教室 教授）

「身近にある骨」

教育講演：樂木 正実先生（大阪府立身体障害者福祉センター附属病院 歯科医長）

「障害者歯科のヒント ―知的障害児と肢体不自由児について―」

一般発表：口頭発表および展示発表

大会事務局 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-8

大阪大学大学院 歯学研究科 小児歯科学教室

TEL：06-6879-2962 FAX：06-6879-2965

大会長：大嶋 隆

準備委員長：新谷 誠康

第24回 日本小児歯科学会 近畿地方会総会および学術大会のご案内

大会会長 大東 道治
実行委員長 嘉藤 幹夫

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、第24回日本小児歯科学会近畿地方会大会を大阪歯科大学小児歯科学講座の担当により下記の要綱にて開催させていただきますので、お知らせとご案内を申し上げます。

前回は、20周年の記念の大会を開催させて頂き多数の方々の御参加を賜わりあつく御礼申し上げます。全国を6ブロックに分けた地方会も当初の目的も達成できたと感じています。近畿地方会の大会長として4回目を開催させて頂きことになりましたので、平成16年7月3日日本小児歯科学会会長としての第2回目理事会で、今後の方針でも申し上げた一つとして、会員獲得の方法として、小児歯科標榜をされている歯科医師の先生方に是非入会して頂くことと、秋の地方会の1ブロックを6年周期で全国大会風にすることを会員の先生方に是非、御検討をお願い致したく存じます。

今回の地方会の内容等につきましては前回同様、大阪歯科大学楠葉学舎で医局員の手造りの学会にし、「少子高齢化」「幼児虐待」が社会問題となっている現在の地域社会での小児歯科診療は「斜陽の時代」に入ってきているようです。このようなことでは、これからこの学会を背負ってくれるであろう、小児歯科医療現場の皆様方など不安が一杯であろうとおもいます。それでは、どの様に対応していけばいいのか？各々で立場で成功し頑張っておられる方々に、今後どのような方向づけで進んで行くべきか？を御講演頂き、おおいに模索し、学会の発展と明日への歯科医療の質の向上を図りたく存じます。そして、明日への小児歯科学を研鑽し確立させるためにも、今後、問題となるであろう「小児歯科学会専門医」の在り方についてなど数多くの問題を提起し、人類の福祉発展に寄与して頂きたく存じます。

会員の皆様方の多数の御参加と関係各位の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 会 期 :平成17年11月13日(日)
2. 会 場 :大阪歯科大学楠葉学舎(講堂および講義室)
大阪府枚方市楠葉花園町8番1号
3. 大会内容:
 - 1) 特別講演
 - 2) 教育講演
 - 3) 地域における小児歯科医療について
 - 4) 小児歯科学会専門医・認定医の在り方について
 - 5) シンポジウム 「小児歯科医療と歯科衛生士のかかわりについて」
4. 口演発表
 - よ、ポスター発表
 - VTR発表
 - 歯科衛生士セッション 口腔清掃とフッ化物の取り扱い
5. 会 費 : 当日会費: ¥5,000-
¥2,000- (歯科衛生士・学生)
6. 懇親会: 大阪歯科大学楠葉学舎(学内食堂)
懇親会会費: ¥7,000-
7. 演題締切: お申込み締切日(平成17年8月末日)
抄録締切日(平成17年9月末日)
☆ インターネットを予定していますが、
詳細については追ってご連絡いたします。
8. お申込み
連絡先 : 第24回 日本小児歯科学会 近畿地方会大会実行委員会
〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目5番17号
大阪歯科大学小児歯科学講座
実行委員長 嘉藤 幹夫
電話 06-6910-1515 & 06-6910-1534
Fax専用 06-6910-1038
ホームページ <http://www.osaka-dent.ac.jp/pe/>

大阪小児歯科専門医臨床研究会（O.S.P.）の紹介

文責 会長 栗原康生

本研究会は昭和52年に設立され、以来二十数年間様々な活動を行ってきている。

そもそも設立のきっかけは、三人の出会いから始まった。

大橋健治、岡本誠、俵本寛志が大阪梅田の地下街の喫茶店に集まり、子ども達の口腔の健康の向上について話し合う機会を持った。このとき三人は数時間の間、言葉が途切れることもなく熱く語り合ったという。意気投合した3人はその後定期的に集い、お互いの知識の向上と情報交換に努めた。昭和54年、この集いに徳永順一郎、道家臻、外村誠、吉見正樹が参集し吉田定宏先生（現朝日大学小児歯科名誉教授）に顧問をいただき、本研究会が正式に活動を開始した。研究会設立後野々村榮二、吉岡陽雄、大塚隆英らが次々と入会した。その後、昭和も終わろうとしている時期に栗原康生が入会した。以上会員11人を正会員とし、平成16年4月吾妻昭夫を準会員として迎え入れ、12人の会員で今日に至っている。

出身大学の同窓会による研究会が多い中で、本研究会は様々な大学の出身者により構成され、自由闊達な精神を大切にし、且つ意欲的な活動を実践することを旨としている。設立後時間が経過すると共に運営もマンネリ化しがちであるが、常に将来を見越し新たな活動を実践してきている。

現在、正会員全員が会長職を経験しており、このことが会の運営をよりいっそう円滑にしている。

本研究会の活動の柱は、月例会、研修会、Dr.研修会、出版活動、広報活動そして会員相互の親睦活動があげられる。以下にそれぞれの活動を紹介する。

月例会

毎月、第一水曜日に月例会を開催し、平成16年8月現在で300回を数えるに至っている。月例会においては毎回テーマを設け勉強会をすると共に、会員相互の情報交換の場として活発な議論を行ってきている。

研修会

毎年一回乃至二回、学会形式で研修会を行って来ている。本年秋の研修会は49回目を迎える。会員各院所及び外部からの演題発表が有り、毎回、大学、歯科衛生士学校、行政、保健所、診療所など多方面から150名前後の参加者がある。

Dr.研修会

毎年二回、大学教授クラスの講師を招き、会員及び各院所の勤務医を対象とした研修会を開催し、より高度な情報を習得する機会を設けている。

出版活動

隔年に研修会の演題抄録や投稿などを収録して「OSP会誌」を発行している。現在通巻13号を数えている。

広報活動

ホームページ（<http://www.jin.ne.jp/osp/>）を立ち上げ、情報の発信の場としている。

ホームページ内には「質問コーナー」を設け、様々な相談に応える努力をしている。質問件数は平成16年7月現在で800件を超える状態である。この内容の一部は、月刊小児歯科臨床に「ホームページに寄せられる質問から」として紹介されている。

また最近では毎日新聞の健康欄に「歯のハナシ」を執筆し好評を得た。

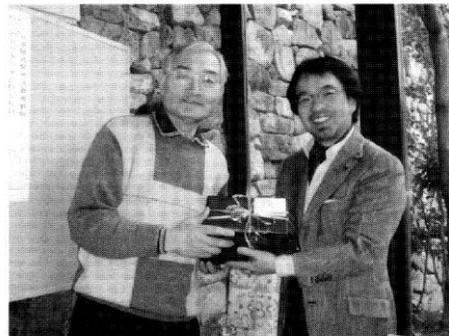
親睦活動

現在の相互親睦の主なるものはゴルフがあげられる。年四五回のコンペがあり、特に秋においては遠征コンペを催し、二日間のトーナメントが組まれている。OSPゴルフコンペも近々100回目の記念コンペが計画されている。

以上、大阪小児歯科専門医臨床研究会（O.S.P.）の紹介をさせていただきました。

現在会員の平均年齢は、四捨または五入をすると60歳になります。昭和63年に近畿地方会大会を担当させていただいたことも、壮年期の遠い懐かしい思い出となっております。しかし、気持ちの上ではまだまだ学生。より一層の知識・情報を求めることにもまだまだ貪欲であります。今後の活動を温かくお見守り下さい。

最後に、研究会がこれまで四半世紀永続して参りましたのも、近畿地方会会員の先生方のご支援のたまものであると感謝しております。この場をお借りして、改めてお礼を申し上げます。



各地方会大会案内

第22回北日本地方会大会および総会

開催日時：平成16年10月2日（土）

会場：北海道医療大学

サテライトキャンパス

札幌市中央区北4条西6丁目

毎日札幌会館6F

TEL：011-223-0205

FAX：011-223-0207

大会会長：五十嵐 清治

準備委員長：丹下 貴司

事務局：北海道医療大学歯学部

小児歯科学講座内

TEL/FAX：0133-23-1412

教育講演：「21世紀の小児歯科のう蝕治療と予防の展開」－minimal interventionを中心に－

加我 正行 先生（北海道大学大学院歯学研究科口腔機能学講座小児・障害者歯科学教室助教）

特別講演：「接着歯学の到達点と問題点」

大野 弘機 先生（北海道医療大学歯学部長、同 歯科理工学講座教授）

懇親会会場：KKRホテル札幌

日時：平成16年10月2日（土）

大会終了後

第19回関東地方会大会および総会

メインテーマ：これからの予防を考える－ヘルスプロモーションにおける小児歯科の役割－

開催日時：平成16年10月3日（日）

AM 9：00～

会場：日本大学松戸歯学部

大会会長：井上 雄温

準備委員長：野島 洋

HP <http://www.jspd-6.com>

事務局：のじま歯科クリニック

FAX：045-332-5389

特別講演：「小児歯科臨床に遺伝子診断を導入して予防・予測を考える」

前田 隆秀 先生（日本大学松戸歯学部小児歯科学教室教授）

基調講演：「21世紀の小児歯科：ヘルスプロモーションにおける役割」

佐々木 洋 先生

(UTAKA DENTAL OFFICE)

第23回中部地方会大会および総会

開催日時：平成16年10月17日（日）

9：00～16：45

会場：愛知学院大学歯学部楠元学舎講堂

名古屋市千種区楠元町1-100

大会会長・大会長：土屋 友幸

準備委員長：小野 俊朗

事務局：愛知学院大学歯学部小児歯科学講座内

名古屋市千種区末盛通2-11

TEL：052-759-2164

FAX：052-752-5828

教育講演：「紛争のない治療をめざして」－事業を中心として－

後藤 邦之 先生 (愛知県歯科
医師会医事処理委員会委員長、
愛知学院大学歯学部小児歯科学
講座非常勤講師)

特別講演：「小児を対象にしたストレ
ス・マネジメントの実践」ーソーシャ
ル・スキルによるストレス軽減効果ー
寺嶋 繁典 先生 (関西大学社
会学部教授・同心理相談室長)

懇親会会場：ホテル ルブラ王山
(於地下1階)

TEL：052-762-3151

日時：平成16年10月16日 (土)
18：30～

第23回中四国地方会大会および総会

開催日時：2004年11月23日 (火) 祝
会場：岡山大学創立50周年記念館

岡山市津島中1丁目1番1号

大会会長：大村 満晴

準備委員長：松村 誠士

事務局：徳島大学大学院ヘルスバイオ
サイエンス研究部 小児口腔
健康科学分野内

TEL：088-633-7359

FAX：088-633-9132

特別講演：Evidence-Based Clinical De-
cision Making for Dental Caries Mana-
gement in Children 「科学的根拠にも
とづく小児のう蝕管理」

小宮山 邦男 先生、Head&Professor
Dept.of Biological Diagnostic&Surgical
Sciences College of Dentistry University
of Saskachewan,Canada

懇親会会場：生協ピーチユニオン

日時：平成16年11月22日 (月)
午後7：30～9：00

第22回九州地方大会および総会

メインテーマ：「小児期の顎の成長発
育を考える」

会期：平成16年10月17日 (日)

会場：総合保健福祉センター
〒802-8560

北九州市小倉北区馬借1丁目
7-1

基調講演：「顎の成長発育に伴うミネ
ラル」

木村 光孝 先生 (九州歯科大
学小児歯科学講座教授)

教育講演：「骨の成長と骨代謝」

中村 利孝 先生 (産業医科大
学整形外科学講座教授)

特別講演 I：演題未定

西嶋 克巳 先生 (岡山大学名
誉教授)

特別講演 II：「歯科医療の現状」

堤 隆夫 先生 (九州歯科大学
非常勤講師)

シンポジウム：「小児期の咬合誘導を
考察する」

懇親会：会場 上海RINRIN

北九州市小倉北区舟場
町2丁目1番地

期日 平成16年10月17日

大会事務局：〒803-8580

北九州市小倉北区真鶴2-6-1

九州歯科大学小児歯科学講座内

TEL：093-582-1131

FAX：093-583-5383

大会長：梅津 哲夫

準備委員長：牧 憲司